

#935 ICTグレーダーの導入で工期短縮！生産性向上実現！



■■ 現場詳細 ■■ 福島県大沼郡会津美里町
大内会津高田線道路改良工事（新設）
【施工範囲】813m
【稼働建機】GD405（ICT施工機器装着車）
（掲載月：2024年4月）

ICTグレーダーの導入で生産性向上に期待！



■■ 導入経緯 ■■

若新建設(株)工事部長渡部隼人さん
当社では、以前にも他社のICTグレーダーを使用した経験がありましたが、前々からコマツのICTグレーダーの評判も聞いていたので現場があれば使用してみたいと考えていました。
そんな折に、道路を新設する工事で、工事完了前に開通日が決められた現場の施工が決まりました。
丁張りをかける手間がなく、高精度な施工が可能なICTグレーダーの導入で工期の短縮が見込めるということと、以前から提案をしてくれていた担当営業からもサポート体制がしっかりしているという話を聞いていたので導入を決めました。

期待通りの精度で工期短縮が実現！



■■ 導入効果 ■■

若新建設(株)工事部長渡部隼人さん
従来の施工ではグレーダーや転圧ローラーのオペレーター、手元作業員など8名での作業を想定しておりましたが、ICTグレーダーを導入したことにより丁張り設置の手間と従来行っていたグレーダーを追いかけての計測作業が必要なくなりました。
仕上げの精度も5mm以内と抜群でした。工期に関しても手戻り作業が大幅に削減できたことで、従来施工だと約1か月半かかるところを今回は3週間で施工を終えることができ、発注者や元請けの期待に応えることができました。
作業員の人数を減らして工期短縮することで、生産性が大幅に向上しました。
更にグレーダーや転圧ローラーが往来する中で作業しなければならない現場でしたので、手元の計測員を削減できたことで建機との接触リスクが減り、安全性の向上にもつながりました。
トラブルが起きた際の対応も迅速で、スマートコンストラクション®のサポートの厚さを実感しました。
また現場があれば導入したいと考えています。

若新建設(株) 様

絆をつなぐものづくり

私たちは舗装工事のエキスパートとして、地域と共に豊かで将来に希望が持てる社会の実現に貢献致します。



工事部長 渡部隼人さん